

2010年5月27日

多国籍医療機器メーカー3社、ペナン進出を予定

米アクセレントなど

【ジョージタウン】 多国籍医療機器メーカー3社がペナン州に進出予定だ。ペナン州に既に拠点を構えている▽B ブラウン▽シンメトリー・メディカル▽セント・ジュード・メディカル―も拡大を予定しており、ペナン州の医療機器製造ハブとしての評価が高まることは必須だ。

進出予定企業のうちのひとつは医療関係精密機械・エンジニアサービスの米アクセレントで、ブキ・ミニャク科学工業団地に3億リングをかけて製造工場を建設する。2-3年間で第1期で300人、第2期でさらに1,000人の雇用を行う。製品は主にセント・ジュード・メディカルへ供給される予定。

そのほかは米系、独系の企業で、米系の企業は手術用機器、整形外科インプラントを製造。現在政府に対してインセンティブの授与手続きを行っている。

すでに進出している企業のうち、B ブラウンは2010年、3億リングかけ新工場を建設、2013年までに生産量を2倍に増加させる予定。2013年にも17億リングの拡大策を導入する予定だ。

シンメトリー・メディカルは今後5年間、年間500万-1,000万米ドルをバヤン・レパス工業団地内の工場に投資、整形外科向けインプラントの製造を拡大する。従業員数も現在の130人から600-800人へ拡大する。整形外科インプラント市場は年間300億米ドル規模で、特に中国の市場は年間約25%拡大しており、さらなる拡大が予想されている。同社は▽ジョンソン・アンド・ジョンソン▽ストライカー▽バイオメット▽日本メディカルマテリアル―などに販売している。

以上